

近隣市 民間学童クラブ視察報告

6月22日(水)、近隣市への民間児童クラブへの視察として、小平市立六小学童クラブ第二を視察しました。第二は平成23年度より公設民営となり、東村山市の小規模保育施設「しんあきつ保育園」の運営母体である「NPO法人ワーカーズコープ」が指定管理者として運営しています。場所は校庭内にあります。因みに第一(公設公営)は校舎1階にあります。小平市は児童数40名以下に対し2名の指導員(内1名は有資格者)となります。東村山市は指導員3名(うち1名は有資格者)となります。

保育料は公設公営、公設民営関係なく同額の1人月額5,500円(2人以上は1人除いて月額2,750円)です。保育時間は通常は正午から18時まで(土曜と学校振替休日は8時30分から18時まで)です。大きな違いとしては、公設民営には延長保育があります。通常ですと18時~19時まで、利用料金は3,000円(月を単位とする利用)、1時間当たりの利用としては800円(日を単位として利用し、3,000円を上限とします)です。1日5~6名が利用しています。また延長保育の際、保護者のお迎えは必須となります。

施設状況ですが、部屋に入れば第一・第二に分かれますが、校庭では第一・第二関係なく各々の指導員さんと共に遊んでいます。各々の指導員さんは学童第一・第二関係なく気を配っています。また保護者会活動は第一・第二合同で行われています。

視察した感想としては、第一も視察させて頂きましたが、児童への配慮も行き届いていました。特に感じたことは六小の児童は自ら挨拶がしっかり出来るところが素晴らしく感じました。これも指導員さんの教えの賜物ではないかと感じました。小平市の皆様方にはお忙しい中、視察させて頂き感謝申し上げます。